

校長室から 9月

2学期になりました。始業式で子供たち全員の元気な顔を見る予定が、連日の猛暑で、熱中症が心配されたので、体育館に集まることができませんでした。

放送による始業式で、3つ話した中の1つに、「自分の得意な事を見つけ、伸ばしてほしい、勉強、運動、絵や音楽、遊び、なんでもいいです。」得意なものがあると自信が持てます。そして、苦手なものにもチャレンジしてみようと活力が湧いてきます。子供たちには、いつも自信を持って元気に過ごしてもらいたいと願っているという話をしました。

8日(金)、台風13号が、関東地方に接近しました。前日までの予報では、8日夜に接近するようだったので、部活動中止の下校を予定していましたが、8日朝、警報が発令され、どうしたら子供たちを安全に下校させられるかと考えました。午前中は、校庭も学校周辺の道路も冠水するほどの大雨でしたが、午後になり、風が出てきたものの雨は弱まりました。14時05分下校と、木曜日課の時刻に変更して早帰りにし、教職員をコースごとに配置し、子供たちの安全を見守りながら、下校させました。保護者の皆様には、急な対応にもご理解いただき感謝しております。ありがとうございました。

15日(金)は、2学期最初の授業参観を行いました。併せて、2年生の「フツ化物洗口事業」説明会、5年生の林間学校説明会を行いました。多くの保護者の皆様にご来校いただき、子供たちの様子をみていただきました。また、説明会にもお越しいただき、ありがとうございました。

19日(火)は、どじょうの放流会に5、6組の児童が参加しました。地域の「坂川の花桃を愛する会」の方々からのお誘いで、旭町中の前の水辺公園の池にたくさんのだじょうを放流しました。子供たちは、見たこともない、触ったこともないどじょうに触れることができ喜んでいました。そして、大事に池に放ちました。大変貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

29日(金)は、2年生の校外学習でアンデルセン公園へ行きました。芝生広場の遊具、ボール島、にじの池で思い切り遊びました。教職員は、これだけ体を動かして、怪我でもしたら、具合が悪くなったらと心配になりましたが、みんな元気に戻ってきました。さすがは旭っ子!子供は元気が一番です。

【校長室の窓から】



8日、台風の校庭です。



松戸市の梨 (事務室前)

「おいそうです!」